

4 計画の目標

10年後の2022年度(平成34年度)の都市の望ましい姿を、まちづくりの目標として掲げます。

まちづくりの目標は、「分野別目標」、「空間構成目標」、「区のまちづくりの目標」で構成します。

(1) 分野別目標

「分野別目標」は、都市像の実現に向けて、人やまちをどのような状態とするかを目標として示したものです。

「分野別目標」ごとに、「めざす姿」、「現状と課題」を記載し、分野別目標の達成に向けた取組みとなる「施策」と、その達成度を測る「成果指標」を示します。

基本構想と基本計画の8つの分野別目標

基本構想		基本計画	
4つの都市像	<ul style="list-style-type: none"> ● 自律した市民が支え合い心豊かに生きる都市 ● 自然と共生する持続可能で生活の質の高い都市 	目標 1	一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている
		目標 2	さまざまな支え合いとつながりができている
		目標 3	安全・安心で良好な生活環境が確保されている
		目標 4	人と地球にやさしい、持続可能な都市が構築されている
	<ul style="list-style-type: none"> ● 海に育まれた歴史と文化の魅力が人をひきつける都市 ● 活力と存在感に満ちたアジアの拠点都市 	目標 5	磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている
		目標 6	経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている
		目標 7	創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している
		目標 8	国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている

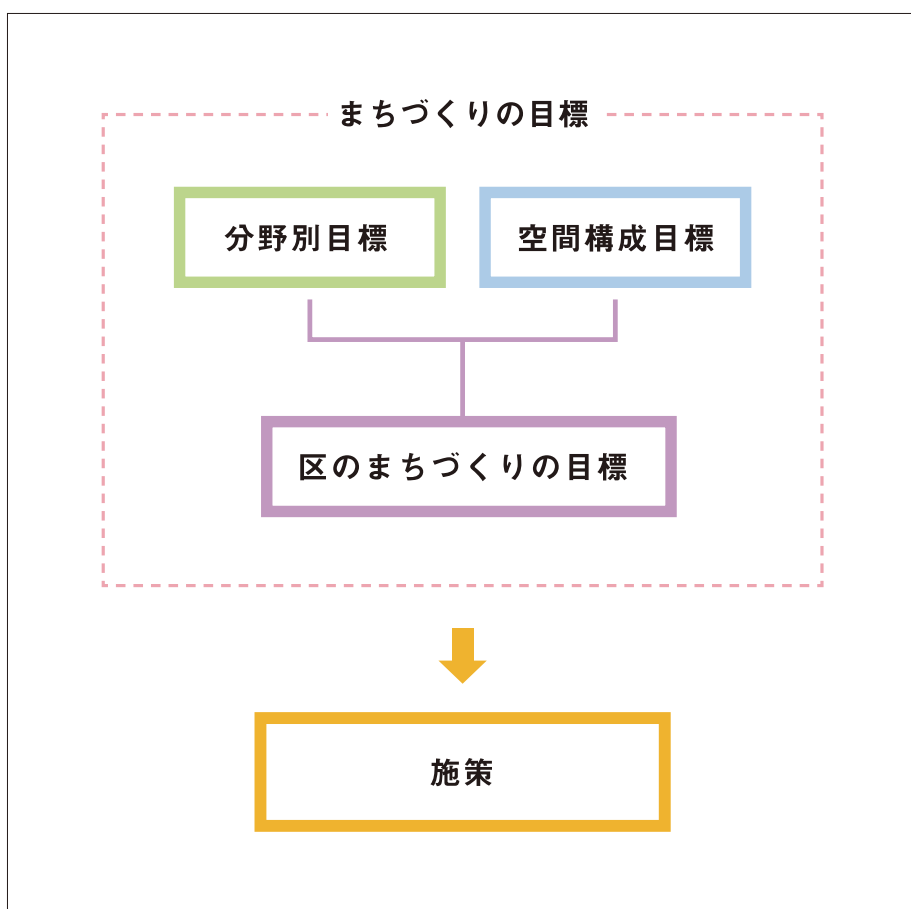
(2) 空間構成目標

「空間構成目標」は、市民生活や都市活動の場となる都市空間を、どのように形成し、どのように利用する空間とするかを目標として示したもので、「現状と課題」、「めざす姿」、「空間構成目標の実現に向けた土地利用の方向性」などを示します。

(3) 区のまちづくりの目標

「区のまちづくりの目標」は、「分野別目標」や「空間構成目標」を踏まえ、市民及びさまざまな主体が、地域のまちづくりに取り組むために共有する目標として、行政区ごとにまちづくりの目標を示したものです。行政区ごとに、「区の特徴」、「現状と課題」、「まちづくりの目標と取組みの方向性」を示します。

基本計画体系イメージ



基本構想と基本計画の8つの分野別目標(めざす姿)

基本構想	基本計画の分野別目標(めざす姿)
<ul style="list-style-type: none"> ● 自律した市民が 支え合い心豊かに 生きる都市 ● 自然と共生する 持続可能で生活 の質の高い都市 	<p>＜生活の質の向上＞</p> <p>目標1：一人ひとりが心豊かに暮らし、元気に輝いている</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ユニバーサルデザインの理念(※1)によるまちづくりが進み、誰もが思いやりをもち、すべての人にやさしいまちになっています。一人ひとりが互いに人権を尊重し、国籍や年齢、性の違い、障がいの有無などにかかわらず、多様性を認め合いながら、いきいきと輝いています。 ● 多くの市民が、元気に歳を重ねながら、知識や経験を生かし、社会の担い手、支え手として意欲的に社会参加し、活躍しています。支援を必要とする人々が適切な福祉サービスを受け、誰もが安心して笑顔で暮らしています。 ● 市民が文化芸術やスポーツ・レクリエーションを楽しんでおり、心豊かに充実した生活を送っています。 ● 多様な保育サービスが充実したゆとりある子育て環境の中、安心して子どもを生み、育てています。子どもたちが、自ら学ぶ意欲と志をもち、将来に夢や希望、目標を抱きながら、いろいろな世代の人とのふれあいや、さまざまな経験、学習を通じ、心豊かにたくましく成長しています。 <p>目標2：さまざまな支え合いとつながりができている</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 市民が身近な地域の課題やまちづくりに主体的に関わっており、公民館などの地域コミュニティ活動の場が有効に活用され、多くの市民によるさまざまな活動が行われています。 ● 交流と対話により、人と人とのつながりが育まれ、さまざまな人々が、共に支え合いながら元気に安心して暮らしています。 ● 地域コミュニティ、NPO(※2)、ボランティア、企業、行政などさまざまな主体が、それぞれの知恵やノウハウなどを持ち寄って共働しており、その相乗効果によってさまざまな社会課題を解決しています。

(※1)ユニバーサルデザインの理念 : 年齢、性別や国籍、障がいの有無等を問わず、すべての人が自由に快適に利用でき、行動できるような思いやりあふれる配慮を、まちづくりやものづくりなどのあらゆる場面で、ハード・ソフトの両面から行っていこうとする考え方。

(※2)NPO[Nonprofit Organization] : 政府・自治体や企業とは独立した存在として、市民・民間の支援のもとで、医療・福祉、環境、国際協力・交流など社会的な公益活動を行う民間非営利組織・団体。法人格を持たない団体、ボランティア団体を含む。

基本構想	基本計画の分野別目標(めざす姿)
<ul style="list-style-type: none"> ● 自律した市民が 支え合い心豊かに 生きる都市 ● 自然と共生する 持続可能で生活 の質の高い都市 	<p>目標3:安全・安心で良好な生活環境が確保されている</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 災害に強い都市基盤が整備され、消防・救急医療体制が充実しています。また、地域において自主防災組織を中心とした共助の仕組みがつくられ、災害への即応体制が強化されています。 ● 道路、上下水道、河川、住環境などの市民に身近な都市基盤が良好に整備され、健康で快適に暮らせる生活環境が守られ、誰もが安全で安心して生活しています。 ● モラルやマナーが大切にされ、地域の自主的な防犯活動も盛んに行われており、安全で安心して暮らせるまちに誰もが誇りをもっています。子どもたちは社会のルールを守ることの大切さを学び、思いやりの心や規範意識が育まれています。 <p>目標4:人と地球にやさしい、持続可能な都市が構築されている</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの推進、公共交通機関の利用促進などにより、環境負荷の少ない持続可能なまちづくりが進むとともに、ごみの排出抑制やリサイクルなどが進んだ循環型社会になっています。 ● 生物多様性の保全による豊かな自然の恵みを楽しんでおり、自然と都市が調和したコンパクトで暮らしやすい都市環境が国内外から評価され、市民は質の高い暮らしに誇りをもっています。 ● 都市のストックが上手に長く活用され、美しい街並みや地域の特性に応じた魅力ある景観、質の高い住環境など、魅力ある都市環境が形成されています。

基本構想	基本計画の分野別目標(めざす姿)
<ul style="list-style-type: none"> ● 海に育まれた歴史と文化の魅力が人をひきつける都市 ● 活力と存在感に満ちたアジアの拠点都市 	<p>＜都市の成長＞</p> <p>目標5: 磨かれた魅力に、さまざまな人がひきつけられている</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 海をはじめとする自然、歴史、文化、食、スポーツ、商業施設などの多彩な資源が磨きあげられ、回遊性の高さやおもてなしなどにより、アジアの交流拠点として、世界中から人々が集まっています。また、福岡都市圏や九州各都市と連携し、魅力向上に向けた取り組みや戦略的なプロモーション(※1)により、九州全体の集客力が高まっています。 ● 都心に近い大濠公園、舞鶴公園一带が、市民の憩いの場としての機能と、歴史、文化、観光の発信拠点としての機能を兼ね備えており、都市の顔として、その魅力の向上に重要な役割を果たしています。 ● MICE(※2)の拠点都市や国際スポーツ大会の開催都市として国際的に認知されています。 <p>目標6: 経済活動が活発で、たくさんの働く場が生まれている</p> <ul style="list-style-type: none"> ● IT、健康、医療、福祉産業などの成長分野の企業の活動が活発であるとともに、多くの国内外企業の立地が進み、地場中小企業などではイノベーション(※3)が活発に行われて特徴ある商品やサービスが生み出され、競争力が高まっています。 ● 新たな担い手づくりや新鮮な農水産物の地産地消、特産品開発が進み、農林水産業を含むさまざまな産業で付加価値が向上し、九州が一体的に発展しています。 ● 福岡都市圏全体の経済が活性化しており、成長分野の企業のみならず、既存産業の中小企業などにおいても多くの働く場が創出され、若者、女性、高齢者、障がいのある人がいきいきと働いています。

(※1) プロモーション: 都市の知名度の向上や訪問客・企業等の誘致を目的に、都市の特性や魅力、イベントや行政の施策などを広告媒体などさまざまな手段を用いてPRすること。

(※2) MICE(マイス): 多くの集客交流が見込まれるビジネスイベントなどの総称。企業などの会議(Meeting)、企業などが行う報奨・研修旅行(インセンティブ旅行: 企業などが社員に報奨として与える旅行)(Incentive Travel)、国際機関・団体、学会などが行う国際会議(Convention)、展示会・見本市、イベント(Exhibition/Event)の頭文字をとったもの。

(※3) イノベーション: 技術や制度の変革を利用して、新たな発想により、新たな商品やサービス、市場などを開拓すること。

基本構想	基本計画の分野別目標(めざす姿)
<ul style="list-style-type: none"> ●海に育まれた歴史と文化の魅力が人をひきつける都市 ●活力と存在感に満ちたアジアの拠点都市 	<p>目標7: 創造的活動が活発で、多様な人材が新しい価値を生み出している</p> <ul style="list-style-type: none"> ●創業など新たな挑戦をしようとする、創造的で先鋭的な人材や企業が世界中から集まっており、新たな価値を生み出し、開業率(※)が全国トップレベルになっています。 ●創造性あふれる感性や技術、才能をもった人材や企業が集積する中で、創業者や新進芸術家、クリエイターなどの創造的で先鋭的な人材や企業が活躍し、新しい価値を生み出しています。 ●文化芸術活動を行う人が数多く活躍し、ゲーム、ファッション、デザイン、映画、音楽などのクリエイティブ関連産業が集積・拠点化しており、都市の成長の原動力となっています。 ●都心を中心とした創造的な空間に人材が集積し、活発に交流しており、福岡を拠点に活躍する女性、若者、学生、留学生が数多く生まれ、チャレンジする人材が活躍しやすいまちになっています。 <p>目標8: 国際競争力を有し、アジアのモデル都市となっている</p> <ul style="list-style-type: none"> ●都心部を中心とした高度な都市機能と、国際交流のゲートウェイにふさわしい充実した港湾・空港機能などにより、福岡都市圏は国際競争力の高い地域として国内外から評価されています。 ●多くの地場企業がアジアをはじめとした海外に積極的に展開しており、地域の経済を活性化しています。また、海外経験などをもつ日本人や留学生、外国人が、福岡市を舞台にさまざまな分野で活躍しています。 ●アジアの中の成熟都市として蓄積した知識や経験を生かし、アジア地域が抱える社会課題の解決や生活環境の向上に寄与しています。 ●制度、習慣、言語などの違いを越え、海を挟んで向き合う福岡市と釜山広域市とが、二都市を中心とする圏域での生活経済圏を形成しています。

(※)開業率: ある特定の期間における、既に存在していた事業所(または企業)に対する新規に開設された事業所(または企業)数の割合。